

廣島經濟大學
 広報

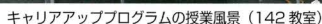
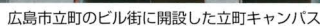
- 23 面 興動館プロジェクトの活動を紹介
- 4 面 平成21年度インターンシップ報告
- 5 面 私の留学体験記
- 6 面 集中講義「広島を学ぶ」開講
- 7 面 文科省「大学教育学生支援推進プログラム」に採択
- 8 面 平成22年度AO推薦編入試験結果報告

平成21年6月、本学は教育拠点の拡大、地域貢献及び生涯教育を目的に、ビジネス街として賑わう広島市の中心部、広島市中区立町相生通りに「広島経済大学立町キャンパス」を開設した。

ム第2学期開講を皮切りに、高校と本学が連携して行う高大コラボレーション授業、興動館プロジェクトの活動及びゼミ、研究会、クラブ活動、会議などの利用が進んでいる。

広島市の中心部にキャンパスを置くことで、大学と地域社会を「社会」を旨とする。今後は、この連携さまざまな活動に予定。

今後は、大学と地域社会との連携が進むよう、さまざまな活用の幅を広げていく予定だ。



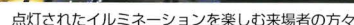
場所 広島市中区立町2-25(ORE広島立町ビル)
鉄骨鉄筋コンクリート造の地下1階地上11階建
(5,025㎡)
(内本学使用部面積1,566㎡、供用部面積1,914㎡)
駐車場7台

- 1階 テナント
- 2階 121教室(24席)、122教室(32席)、テナント
- 3階 131教室(74席)、132教室(36席)
- 4階 141教室(32席)、142教室(86席)
- 5階～10階 テナント
- 11階 石田学園会議室(予定)

11月26日、興動館において、今年で5回目となるイルミネーション点灯式が、興動館プロジェクトメンバー有志により開催された。

近所の小さな子ども連れの家族をはじめ、学生教職員ら約300人が集まった中庭には、約8000個のイルミネーションがカウントダウンとともに一斉に点灯。色とりどりの輝きを魅せたその幻想的な風景に感嘆の声が上がった。

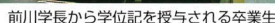
点灯後は、山本貴裕教授によるピアノ演奏や本学アカペラサークル「BBQ」のコンサート、クイズ大会、ビンゴ大会など多くのイベントが行われ、会場は終始賑わいをみせた。



平成21年度前期学位記授与式挙行

去る9月24日第14回前
議院学位授与式が、本学大
学講座において、厳粛裡に
晴れて卒業の日を迎えた
は経済学部31名（経済学
10名、経営学10名、ビジ
ネスマン経済学6名）、国
民経済学5名）で、教
育と保護が見守る中、
管に関する研究」を完成。
研究科委員会の審査に合格
し、このたび本学から7人
目となる「博士（経済学）」
の学位が授与された。
式辞に立った前川功一学
長は「みなさん、本日は、
卒業または博士号授与の日
を迎えられ、まことにおめで
とうございます。今日か
ら、自分と学ぶ、という勉強
が始まります。社会での実
験を通して、これまでで
勉強した経済学や経営学に
対する理解が深まり、ある
いは理解していなかったこ
とに気が付き始めます。それ
に気が付いたときに、もつ
と学ぶべきことがあることと
を感じ取ってほしいと思い

また、大学院経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程研究生の馬 春紫 (P. Hsiao-Ma Chunzu) ェンが、片岡幸雄教授の指導のもと研究に励み、学位論文「中国の改革開放以前における全面的資産国有型計画経済体制の認識と運



人間力を育成することに力を入れています。卒業後、社会人としてなんらかの困難に直面したときに、広島大学で培った興動人としての人間力を発揮されることを期待しています」と激励した。

彼らは新たな門出の祝福を受け、式は緊張の中にも和やかな雰囲気の中に終了した。

興動館プロジェクト躍動

可能性に挑戦 人間力をアップ

学科・学年を超えて集まった学生たちが、「ゼロから立ち上げる」体験を仲間と共有する中で「人間力」を磨く「興動館プロジェクト」。現在、17のプロジェクトが社会の現場に飛び込み、多様な活動に取り組んでいる。ここでは三つのプロジェクトに焦点をあて、最近の活動内容を紹介する。

ファッション衣料ネット販売研究プロジェクト

専門学校生と協力し
オリジナルモデルを
ネット販売

の学生がデザインした衣料や雑貨で、若い感性を活かしたオリジナルアイテムに注目が集まっている。

ファッション衣料ネット販売研究プロジェクトが、9月5日に衣料品販売のためのインターネットショップ「f」をオープンした。商品は広島市内のファッション系専門学校

ネットショップ開設
までの道程

ファッション衣料ネット販売研究プロジェクトがスタートしたのは、平成20年12月。今年の3月には、プロジェクトの事業モデルが、財団法人ひろしまベンチャー育成基金による事業「ひろしまベンチャー助成金」のヤングベンチャー賞銀賞を受賞した。

インターネット事業を始めるにあたって、プロジェクトはまずパートナーとなる専門学校の開拓から着手した。主に広島県内のファッション系専門学校に協力を仰ぎ、複数の学校と提携することができた。同時に県内の大学生を対象にアンケート調査を行い、最新のニーズを把握。その情報をもとに専門学校と意見交換しながら商品を開発していった。

一方、プロのアパレル企業からインターネットショップのマネジメントノウハウを学んだ。「プロジェクトのコイデ」インターネットである山本公平准教授をはじめ多くの方々の助けがあった。前に進むことができました」と



販売商品を撮影している様子

楽しんでもらえるサービス

現在「f」では、女性向けの衣料や雑貨、型紙など約40種類を販売。ワンピースやスカートなどの価格は5000円から8000円、1000円台のシャツも用意している。今後は新規アイテムも増やして行く予定。また、オーダーメイド衣料を扱うことも検討している。

今年、中小企業診断士や行政書士などのアドバイザーも受け、事業組織形態のひとつ「有限責任組合（AndStudio LLP）」を設立（AndStudio LLP）を設立、登記し、インターネットア

品数は豊富で市内は活気にあふれているように見えたが、反面、ピーク時には年率1500パーセントにも達するインフレや高い失業率のため人心は荒廃し、昼間でも殺傷事件が頻発するほど治安は悪化していた。一度政府機関を訪れた際、マシンガン構える警備隊

に、70歳は優に過ぎたと思われ、老若男女が数人、薄汚れた使い古しのレジ袋を胸のあたりに抱き持つて無表情に立っている光景を目にしたことだった。生活の足しを、買物など誰にもない。一日中通路に立ち尽くすだけである。ロシアでは

今のロシアは、旧体制下な変革期を迎えている。変革には過去のしがらみを断ち切るのを伴うが、それらを「抵抗勢力」として一把一絡げに切り捨てるわけにはいかない。かといって、関係者全てが満足するような変革もあり得ないだろう。米国では新政権の目玉とされる医療保険制度を巡って紛糾が伝えられる。こうした時代、指導者には「warm heart（温かい心）」と「cool head（冷静な頭脳）」（英国の経済学者A. マーシャル）の両方が期待されるし、国民には近視眼的な行動を抑える自己規律が求められる。変革期には、国としての成熟度も試されていると言えそうだ。（教授、経営分析論、管理会計論、キャッシュフロー会計ほか）

また少なくなかった。翻って今日の世界をみると、米国ではチェンジ（変革）を唱えたオバマ政権が誕生し、日本では政権交代を訴えた民主党が勝利した。「体制移行」とは言っても、わが国では大々的な変革期を迎えている。変革には過去のしがらみを断ち切るのを伴うが、それらを「抵抗勢力」として一把一絡げに切り捨てるわけにはいかない。かといって、関係者全てが満足するような変革もあり得ないだろう。米国では新政権の目玉とされる医療保険制度を巡って紛糾が伝えられる。こうした時代、指導者には「warm heart（温かい心）」と「cool head（冷静な頭脳）」（英国の経済学者A. マーシャル）の両方が期待されるし、国民には近視眼的な行動を抑える自己規律が求められる。変革期には、国としての成熟度も試されていると言えそうだ。（教授、経営分析論、管理会計論、キャッシュフロー会計ほか）

（教授、経営分析論、管理会計論、キャッシュフロー会計ほか）

随想

「変革の時代に」



小谷 幸生

飲酒過多などで男性の平均寿命は60歳前後にとどまるため、お年寄りの寡婦が多。身寄りのない彼女らが唯一頼りとする年金がインフレで大幅に目減りしたことから、たいへんな苦難を強いられたいわけだ。

提供するのが「ANDStudio」の大きな目的だ。ファッション衣料ネット販売研究プロジェクトが今、インターネットショップ業界にどのような新風を吹き込むのかを楽しみだ。

ANDStudioの情報は
こちらから
ANDStudio レビュー 検索

中国植林プロジェクト

地球環境を守るため 内モンゴル自治区の 沙漠で植林活動

中国、内モンゴル自治区では、過放牧・過開墾などによる沙漠化が進行し、その影響で日本でも黄砂の被害が拡大している。こうした現状を受けて、中国植林プロジェクトは現地で植林

活動に取り組み、地球環境保護に貢献することを目指す。今年で中国植林プロジェクトは3年目を迎えた。最初の2年は、毎年夏に内モンゴル自治区のホルチン沙漠において、植林活動を行うボランティア団体の指導のもとで活動した。2度の植林活動を経験して自信を得たプロジェクトメンバー

は、今年から独自の訪問先を開拓。カンチカという町からバスで1時間ほどのところにある村で活動することを決めた。

プロジェクトリーダーを務める辻村大さん（経営学科3年・広島県・武田高校出身）は「ホルチン沙漠はボランティア団体の活動もあって、ある程度まで緑化が進んでいたんです。プ

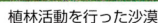
ロジェクト内で、一から自という声が大きくなったため、新しい活動先を探す



しっかり根付くよう苗木を植えるメンバーたち



専門学校生との商品企画会議



当日の様子

致高出身・広島県・庄原校
 学友年・広島県・庄原校
 生と地域の方々が交流を深めるところができるという工夫しました。例えば、ステーションの割引券を配布したので、さらに模範館の人とじやんけんをして勝つと無料になるという特典もつけまして、盛り上がりつつある様を見たとときは、とてもうれしかったですね」と語った。

そんな企画が功を奏して、お祭りのエンディングまでたたくさんの来場者が残っていたという。興動寮を成功させることができてよかったと語る松尾さんの表情には達成感があふれていた。

作業は、まだ始まったばかり。まずは資料を集める具体的な内容や構成を決める。現段階では1500ページから2000ページ程度のボリュームにする予定だ。子どもたちが理解しやすい、楽しみながら学べるように写真やイラストをふんだんに盛り込む。

『完成の目標は平成23年の春。それまでに試作品をつくり、現地の人に見てもらって完成度を高めたい』と、副読本はカンボジアの公用語であるクメール語と日本語でつくり、日本の小学生にもプレゼンテーションと考える「授業」で使いたい。完成までの長い道のりを一歩前に進んで行きたいと語った。

ど、多彩な味わいを来場者には楽しんだ。

2年連続で実行委員長を務めた松尾尚哉さん（経営者）は、

現地の小学校で面談している様子

記者

A group of approximately ten students are sitting in a circle on the floor in a classroom. They are all looking towards the center of the circle, where a small object is being held. The students are dressed in casual clothing, including t-shirts, a plaid shirt, and a white shirt. They are holding papers and some are writing. The room has a plain wall and a green floor.

P・カンボジア大学で話を聞くメンバーたち

地域とコラボ 多彩な催し

作業は、まだ始まったばかり。まずは資料を集める。具体的内容や構成を決める。現段階では1500ページの200ページ程度のボリュームにする予定だ。ポリコムには、
「『完成の目標は平成23年の春、それまでに試作品をつくる。現地の人に見てもらって完成度を高めたい』と、思っています。また、副読本は『シンボジアの公用語であたメール語と日本語をつくり、日本の小学生にもうレゼントしたい』と考えています」と石野さん。完成までの長い道のりを一歩前へ進んで行きたいと語った。

異文化に触れ 国際理解力を身につける 私の留学体験記

人生を楽しむーフランスで学んだ生き方



経済学科 3 年
佐々木 将司さん
広島県・崇徳高校出身

8 月 7 日～9 月 3 日の約 1 カ月間、フランス、ラ・ロシュエルの中心にある、ラ・ロシュエール高等商科大の付属の語学学校でフランス語研修に参加しました。

70 年の歴史があるこの学校は、フランス語を母国語としない学生向けに設置された学校で、授業はフランス語能力によりクラス分けされ、少人数でフランス語を学ぶことができます。

私は、フランス語を大学の 1 年次、2 年次と継続して学んでおり、さらにレベルアップしたいと思い、今回、留学しました。授業は会話が中心で、昨日あった



現地の人々と交流を楽しむ佐々木さん (左)

出来事を先生が聞き、その答えを元に様々な話に展開して、話に出た言葉・表現、文化の違いを学習するという感じでした。

フランスでの体験とくに印象に残っているのは、ホームステイ先の家族をはじめ現地の人々との交流です。フランスを訪ねて、まず、フランス語を勉強して、フランス語で話しかけると、相手も一生懸命に理解しようと努力してくださり、なんとか意思の疎通が

できるようになりました。その後は、遊びに連れていってもらいになり、外食を楽しむ機会もありました。積極的にコミュニケーションを図ったかいても、最後には、ホストファミリーからフランス語がとて上達したとほめてもらいました。

また、現地の大学の先生と食事をしたり、バーベキュー、フットボールゲーム(卓上サッカー)を楽しんだりしたこともいい思い出です。

パリでは、留学先の仲間、エッフェル塔の下にある公園で塔のイルミネーションを眺めながら、スーパードで買った食べ物を生食の上に広げて夕食を楽しんだりもしていました。

これまでの交流を通じて感じたのは、フランスの人たちが、自分の時間をとても大切に、人生を楽しんでいることです。休日在家でゆっくりしようとした私に「せっかくの休みを楽しませ

ないなんてもったいない」とホストファミリーに言われ、そう感じました。人生を謳歌し、豊かに暮らしたいという思いは、日本人にもあると思います。しかし、フランスの人たちのほう

うがより強くその思いを持っている、そして、実践しているように感じました。私自身、これまでの生活を振り返り、無為に過ごしてきたと思ったので、これから、フランスの文化に触れ、自分の視野を広げることができたと満足しています。

ただいま留学中 日本の生活の便利さを改めて実感



経営学科 3 年
安井 龍平さん
広島県・福山南高校出身

国際社会で活躍するために必要な英語力を磨くため、今年 8 月から来年 2 月までの予定で、ニュージーランドのオークランド大学英語学校で、自分の英語力に合わせたクラスで、読む、書く、聞く、話す、の 4 つのポイントを総合的に学習していきます。また、ニュージーランドをはじめ、イングランド、アメリカ、オーストラリアなど、いろいろな国の先生が授業をするので、学生によっては、さまざまな英語を聞くことができます。

私が学んでいるプログラムでは、基本的に平日の午後には授業が行われていない。現在受講している講義は、主に IELTS(International English Listening Teaching System)という英語検定の対策に取り組むものです。IELTS は英語の習熟度をはかるテストで、ニュージーランドやオーストラリア、イギリスなどの大学の入学審査等で採用されています。授業では、主に英語のグラ

ママー、リーディング、ライティングを学んでいます。このほかに学内の施設で映画を見たり、現地の新聞や本、雑誌を読んだりするなど、自主学習に取り組んでいます。また、授業の合間などに、他国からの留学生と英語でコミュニケーションを図っています。

休日は、基本的に日本からの留学生と食事などをを楽しむながら、学習や生活に関する情報交換を行っています。また、ときと同じように、日本では暮らす

パートに暮らすニュージーランドに慣れないが、レストランやバーで注文するときに、どんな料理かわからないことが多いが、英語で注文すると、店員さんが丁寧に説明してくれる。また、日本では生活していても、日本での生活に慣れていない。一方、日本を客観的に見ようと思った。もっと自分の国のことを知りたいと思うようになった。

また、留学生生活はまだまだ、自分だけでは成長できないのか、私自身、とても楽しみにしています。



学内での様子

また、ニュージーランドに来て、日本での生活の便利さを改めて感じました。日本ではコンビニエンスストアが 24 時間あり、スーパーもあちこちにあって、いつでも買物ができる。夕方六時に店が閉まるので、生活に不便を感じていました。一方で、日本を客観的に見ようと思った。もっと自分の国のことを知りたいと思うようになった。

また、留学生生活はまだまだ、自分だけでは成長できないのか、私自身、とても楽しみにしています。

また、留学生生活はまだまだ、自分だけでは成長できないのか、私自身、とても楽しみにしています。

保護者の理解深める 役員会・教育懇談会を開催

保護者会秋季役員会



保護者会秋季役員会

平成 21 年度保護者会秋季役員会が、10 月 17 日、藤田保護者会会長をはじめ 54 名の出席のもと、広島経済大学図書館大講義室において開催された。この役員会には、保護者会規約第 11 条により、保護者会総会の代行となるものである。

役員会では、藤田会長並びに前川名誉会長の挨拶に

続き、ベイオフ対策について審議が行われ、現在使用している普通預金から決済オフの対象にならない決済性預金に変更することで、全員異存なく了承した。続いて、学事報告として、本学の教育方針、奨励金プロジェクトの活動状況、経済産業省「社会人基礎力育成」と評価システム」2 年連続採択、中長期戦略策定委員会の立ち上げ、安佐南区との地域連携、FM 放送局の開局、就職状況などについて報告がなされた。

午後からは、大学の共催で全保護者対象とした教育懇談会が初めて実施された。113 名の保護者が参加した。教育懇談会は、大学の近況や学生の実情を

ご理解頂くことを目的としている。そのために、大学の様々な制度やプログラムで成長した学生に話を聞くトークセッションや、就職・修学関係説明会、他、就職・修学に関して個別に説明するための個別相談等が実施された。その他、大学の雰囲気や味を頂くために、津田教授による講演「芸術地方の風土と歴史」を実施した。

平成 21 年度石田学園学生表彰者及び奨学生



石田学園学生表彰者及び奨学生

平成 21 年度石田学園学生表彰者及び奨学生が決定した。この石田学園奨学金は向学心に富む学生の教育奨励を図るため、学業成績、スポーツ、文化活動、社会貢献などの分野で特に優れた人物として優秀な学生に支給されるもの

で、今年度は、21 人が対象者となった。決定した表彰者・奨学生は次の通り。

●石田学園広島経済大学学生表彰 優秀賞(3 名)

王若芳(経営学科 4 年)・岩本佳子(メディアビジネス学科 3 年)・野崎恵司(経済学科 2 年)

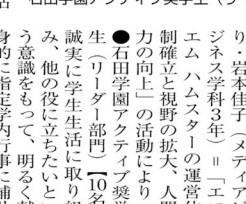
●石田学園学業奨励学生(5 名)

名)学業成績、人物として優秀な学生に支給。

王若芳(経営学科 4 年)・池田篤史(経営学科 3 年)・西村隆二(経済学科 2 年)・吉原隆平(メディアビジネス学科 2 年)

●石田学園学部との 5 年プログラム奨励学生(1 名)

学業成績、人物として優秀で、「学部」との 5 年プログラム」に所属し、専門的な



石田学園アクティブ奨学生(リーダー部門)

石田学園アクティブ奨学生(リーダー部門)

石田学園アクティブ奨学生(リーダー部門)

石田学園アクティブ奨学生(リーダー部門)



資格・能力等表彰者

資格・能力等表彰者

資格・能力等表彰者

資格・能力等表彰者

平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」

学生支援推進プログラムに採択



ゼミの時間にキャリアセンターの利用方法について説明を受ける学生たち

平成21年度文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」(テーマB)学生支援推進プログラムに、本学の「ゼミ担当教員とキャリアセンターが連携した就職指導体制の強化」が採択された。「大学教育・学生支援推進事業」とは、大学等における学士力の確保や教育力向上のための取り組みの中から、達成目標が明確であり、効果が見込まれるものを選定し支援する事業。学生支援推進プログラムというテーマでは、主に私立大学における就職支援の強化など総合的な学生支援の取り組みが対象として

採択された本学の取り組みでは、昨今の経済不況による就職環境の悪化に対応するために、ゼミ担当教員と就職支援活動の核となるキャリアセンターとの情報共有を推進。きめ細やかで多面的な就職支援体制の構築を目指す。最新の求人情報と学生の就職活動情報をキャリアセンターとゼミ担当教員の双方が把握することで、学生の能力や希望に応じた適切な効果的な進路・就職指導を行うことが狙いだ。学生の情報として

では、就職支援プログラムへの参加状況や就職活動履歴、就職相談履歴や進路決定情報などが挙げられる。具体的な取り組みとしては、キャリアセンターが管理・運営する就職活動支援システムと教職員ポータルサイトをつなぐ情報共有化システムを導入。合わせて、キャリアセンターからゼミ担当教員に対して、求人情報や学生の就職活動情報を定期的に提供し、ゼミ単位での個別指導を推進する。これにより、教員は自分のゼミで学ぶ学生の就職活

動状況を随時確認し、指導できるようにする。また、教員からキャリアセンターに対して、学生への支援状況を提供することも可能になる。景気の低迷により就職環境が悪化している中、厳しい就職状況を打破すること、学生の能力ややる気だけに委ねては難しい。この取り組みによって、一人でも多くの学生が満足できる進路を実現できることを望む。

広島県内の高校生に大学の魅力を

高大連携公開講座が開講

夏休み中に、本学をはじめ中国地方の各大学で高大連携公開講座が開講された。これに、平成20年度文部科学省「戦略的大学連携推進事業」に採択された「高大連携による過疎地域の人材育成及びICカードの活用したひろしまカレッジ」の一環として広島市の過疎地域の高等学校に通う生徒が招かれ、大学での学習に直接触れる機会が提供された。参加によって進学意

欲の向上を図ることが狙いだ。この取り組みを主催する教育ネットワーク中国は、中国地方の大学・短期大学・教育団体などで構成される連携組織で、公開講座は各加盟大学のキャンパスに高校生を招いて行われるもの。3分の2以上出席した高校生に対しては、修了証を発行している。高等学校によつては単位に認定される学校もある。

本学では8月17日から21日にかけて、次の5つの講座を開講した。経済学科の中野安雄教授らによる「経済のしくみ」では「お金をテーマに講義。高校生は、ふんわり関心を持って、お金の関する話を興味深く聞き入った。また、ハンバーガーショップを題材に、統計グラフのひところである度数分布(ヒストグラム)を学んだ。

データから宝物を探そう」では、表計算ソフトExcelの活用方法について講義。大量のデータのなかに存在するパターンやルールなどの有用情報を発見する技術について解説した。高校生は学んだことの活用方法を生徒たちは興味津々だった。

松井一洋教授による「ラジオ番組を作ろう」実践メディア学入門」は2日にわたって行われた。高校生はラジオ番組を作るための基礎的な知識や技術を学ぶほか、発声練習に取り組んだ。また、本学にあるラジオアースで、自分の声を実際の電波に乗せて流す体験も行った。

「心をみつめる」高校生のための坐禅講座」は、教養教育部の岡本貞雄教授が担当した。坐禅の歴史に関する講義のあと、生徒たちは坐禅の姿勢や呼吸法を学び、実際に坐禅を体験。無心に集中する静かなひとときは、高校生たちにとつ

た公務員になりたいと考えたのは大学1年次の時で、当時は警察官に興味があり、広島県警を受験したいと考えていました。2年次から公務員試験に対応した授業「Logical Decision I・II」を受講し、数理問題を学習。3年次より課外の公務員講座を受け始めま

河部真一さん

広島県・呉市と高校出身

講義で学習を進めるうち、とくに経済学に興味を持ち、ようになりまし。講師の方の教え方がとてもわかりやすく、理解できる喜びを感じて、経済学の勉強にどんどんのめり込んでいったのです。講座で学んでいるだけでは物足らず、自分で経済学のテキストを購入して勉強するほどに。その年の12月には経済学検定試験にチャレンジしました。せっかく身につけた経済

学

の知識を活かしたい。そこで思い至ったのが国税専門官です。この仕事なら経済学だけでなく、学科で学んだ簿記や会計の知識を活用できるのではないかと考えた。本格的に目指すようになりまし。その後、試験で課される法律などの学習に力を注ぎ、試験に臨みまし。筆記試験と面接をクリアし、念願の国税専門官に。将来は、悪質な脱税者を告発する国税査察官の仕事に取り組みでめたいと思っています。

教員免許状更新講習を実施

平成21年4月から開始された教員免許更新制に伴い、本学では教員免許状更新講習を、去る8月9・11日の3日間(選択領域)と、8月21・22日の2日間(必修領域)にわたり実施した。



教員免許状更新講習の様子

教員免許更新制の目的は、その時々で教員として必要な資質能力が保持されるよう、定期的に最新の知識技能を身に付けることと、教員が自信と誇りを持って教壇に立ち、社会の



「ブランドの謎を解く」講座の様子

経営学科の水田靖雄教授らが担当した「ブランドの謎を解く(広告戦略)」では、商品の売り上げに深く関わるブランドについて講義。高校生にもなじみの飲料「コーン」を取り上げた。講義では、高校生が動画作成に使った「コーンの4コマCM」の作成にチャレンジ。自分のアイデアを形にする作業に、生徒たちは目を輝かせて取り組んだ。

ビジネス情報学科の村山秀次郎教授が担当した「高校生のためのExcelで学ぶデータマイニング入門」

本学図書館が、11月10日、12日、パシフィコ横浜(横浜市)で開催された「第11回図書館総合展」

このポスターセッションは、学術情報に関連する機関や学会・図書館など日頃の研究成果や活動を自由に展示・発表するもので、団体、個人を含め48点が出展された。本学は「新出版の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結果第3位に入賞し、優秀賞を受賞した。

「ポスターセッション」

本学図書館が優秀賞

学術情報オープンサミット

2009」のポスターセッ

ションで優秀賞を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

このポスターセッション

は、学術情報に関連する機

関や学会・図書館などが日

頃の研究成果や活動を自由

に展示・発表するもので、

団体、個人を含め48点が出

展された。本学は「新出版

の系譜」の刊行にあつて

と題して出展し、投票の結

果第3位に入賞し、優秀賞

を受賞した。

■大学院 博士課程前期課程

【一般選抜】

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(研究者養成コース・経済学専修コース)10名(外国人学生・社会人特別選抜を含む)
出願期間	Ⅱ期=平成22年1月26日(火)～2月8日(月)締切日消印有効
試験日	Ⅱ期=平成22年2月16日(火)・17日(水)
試験科目	書類選考(調査書等) 外国語科目:英語、独語、仏語の3か国のうちから1か国語を選択 ※辞書を持ち込みを認める。(電子辞書可) 専門科目:下表の7部門から試験場において1科目を選択し口述試験 試験科目 経済学専修コース 書類選考(調査書等) 外国語科目:英語、独語、仏語の3か国のうちから1か国語を選択 ※辞書を持ち込みを認める。(電子辞書可) 専門科目:下表の7部門から試験場において1科目を選択し口述試験 部門 理論経済学部門、経済史部門、経済政策部門、財政学・金融経済部門、統計学部門、経営学部門、地域研究部門の7部門
合格発表	Ⅱ期=平成22年2月22日(月)午前10時

【社会人特別選抜】

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(経済学専修コース)若干名
出願期間	Ⅱ期=平成22年1月26日(火)～2月8日(月)締切日消印有効
試験日	Ⅱ期=平成22年2月17日(水)
試験科目	経済学専修 口述試験(調査書等)
合格発表	Ⅱ期=平成22年2月22日(月)午前10時

【学内特別選抜】 学部との5年プログラム

募集人員	3名程度(外国人留学生を含む)
出願資格	1.平成23年3月末に本学経済学部を優秀な成績で卒業見込みの者で、同年4月に本学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(修士)経済学専修コースに進学を希望する者 2.学部3年次前期までの成績が所属学科の上位20%以内に入っていること。(成績の順位は9月末現在のものとす)
出願期間	平成22年1月12日(火)～1月29日(金)
選考試験	平成22年2月17日(火)・18日(水)
提出書類	博士課程前期課程(修士)経済学専修コース履修履歴表・学部3年次前期までの成績証明書・学部前期担当教員等の推薦書・将来計画書
選考方法	提出書類及び学部3年次後期までの成績、筆答試験、口述試験の結果を総合して選定し合否を決定
合格発表	平成22年2月22日(月)

■大学院 博士課程後期課程

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程(研究者養成コース)3名(外国人学生を含む)
出願期間	平成22年1月26日(火)～2月8日(月)締切日消印有効
試験日	平成22年2月16日(火)
試験科目	書類選考(調査書等) 第1外国語:英語 ※辞書を持ち込みを認める。(電子辞書可) 第2外国語:英語、独語、仏語の3か国のうちから1か国語を選択(出願の際に数語) ※辞書を持ち込みを認める。(電子辞書可) 口述試験:修士論文、研究計画に関する面接
合格発表	平成22年2月22日(月)午前10時

■学部 資格スカラシップ推薦入学試験(2期)

募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・国際地域経済学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科 若干名
出願期間	平成22年1月4日(月)～1月27日(水) 締切日消印有効
試験日	平成22年2月6日(土)
合格発表	平成22年2月12日(金)午後3時
試験科目	面接

※資格スカラシップ推薦入学試験を希望する者は、出願前に入試広報室(082-871-1313)までお問い合わせください。

■学部 一般入学試験(1期)

募集人員	経済学部/経済学科115名・経営学科110名・国際地域経済学科15名・ビジネス情報学科5名・メディアビジネス学科15名
出願期間	平成22年1月4日(月)～1月27日(水) 締切日消印有効
試験日	平成22年2月6日(土)・7日(日) ※試験日自由選択・複数科目併願
試験科目	英語=英語・英語II 150点 国語=国語総合・現代文 150点(古文、漢文を除く) 選択科目=日本史B、世界史B、地理B、政治経済、簿記、数学I・数学A(集合と論理、場合の数と確率)のうち1科目選択 100点
合格発表	平成22年2月12日(金)午後3時

※試験日自由選択・複数科目併願 - 試験日を自由に選ぶことができ、2日間でも同一学科を受験することも可能です。
※商業学科等優先選抜枠を設置。(経済学科10名、経営学科10名、国際地域経済学科5名、ビジネス情報学科5名、メディアビジネス学科5名)

■学部 一般入学試験(2期)

募集人員	経済学部/経済学科20名・経営学科20名・国際地域経済学科5名・ビジネス情報学科5名・メディアビジネス学科5名
出願期間	平成22年2月22日(月)～3月2日(火) 締切日消印有効
試験日	平成22年3月9日(火) ※複数科目併願
試験科目	英語=英語・英語II 100点 選択科目=国語総合・現代文(古文、漢文を除く)、数学I・数学A(集合と論理、場合の数と確率)のうち1科目選択 100点
合格発表	平成22年3月11日(木)午後3時

※複数科目併願制 - 1回の受験で2科目以上出願することが可能です。

■学部 入試センター入学試験(1期・2期)

募集人員	経済学部/経済学科20名・経営学科20名・国際地域経済学科5名・ビジネス情報学科5名・メディアビジネス学科5名
出願期間	平成22年1月4日(月)～1月29日(金) 締切日消印有効
試験日	平成22年2月12日(金)午後3時
合格発表	平成22年2月12日(金)午後3時
試験科目	経済学部/経済学科10名・経営学科10名・国際地域経済学科5名・ビジネス情報学科5名・メディアビジネス学科5名
出願期間	平成22年2月22日(月)～3月2日(火) 締切日消印有効
合格発表	平成22年3月11日(木)午後3時

平成22年度大学入試センター試験において2科目以上を受験した者。各科目200点
①英語はリーディングを含み、配点250点を200点に換算する
②配点が100点の科目は、200点に換算する
(本学独自の選考試験は行わない)

※複数科目併願制 - 1回の受験で2科目以上出願することが可能です。

■学部 社会人入学試験(2期)

募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・国際地域経済学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科 若干名
出願期間	平成22年2月22日(月)～3月2日(火) 締切日消印有効
試験日	平成22年3月9日(火)
合格発表	平成22年3月11日(木)午後3時
試験科目	小論文、面接

※社会人入学試験を希望する者は、出願前に入試広報室(082-871-1313)までお問い合わせください。

■学部 外国人留学生指定校、公募制推薦入学試験

募集人員	経済学部/経済学科、経営学科、国際地域経済学科、ビジネス情報学科、メディアビジネス学科 若干名
出願期間	平成21年12月1日(火)～12月24日(木) 締切日消印有効
試験日	平成22年1月9日(土)
試験科目	面接
合格発表	平成22年1月14日(木)午後5時

※公募制推薦入学試験・複数科目併願制 - 1回の受験で2科目以上出願することが可能です。
※指定校推薦入学試験を受けることはできません(単願のみ)

■学部 外国人留学生入学試験(1期・Ⅱ期)

募集人員	I-Ⅱ期=経済学部/経済学科、経営学科、国際地域経済学科、ビジネス情報学科、メディアビジネス学科 若干名
出願期間	I期=平成22年1月4日(月)～1月27日(水) 締切日消印有効 Ⅱ期=平成22年2月1日(月)～2月23日(火) 締切日消印有効
試験日	I期=平成22年2月8日(月)/Ⅱ期=平成22年3月1日(月)
試験科目	面接
合格発表	I期=平成22年2月12日(金)午後3時 Ⅱ期=平成22年3月4日(木)午後5時

※複数科目併願制 - 1回の受験で2科目以上出願することが可能です。

平成二十二年

学生募集要項

お申込みは下記までハガキ・電話・メールなど。
学部及び大学院の募集要項を配付しています。

(インフルエンザについては本学ウェブサイトをご覧ください)

平成22年度AO・推薦・編入学及び社会人(1期)入学試験結果報告

平成22年度AO入学試験(9月～10月)と推薦・編入学及び社会人(1期)入学試験(11月18日)を実施しました。結果は以下の表のとおりです。

AO 入学試験結果

入学試験	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
A O	30	97	97	30	3.2

推薦入学試験結果

入学試験	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
スポーツ	40	42	42	42	1.0
特定資格	15	18	18	18	1.0
文化・社会	15	4	4	4	1.0
海外経歴	5	0	0	0	0.0
合計	75	64	64	64	1.0
経済学科	65	162	161	92	1.8
経営学科	60	162	160	89	1.8
国際地域経済学科	10	62	62	47	1.3
ビジネス情報学科	15	82	82	68	1.2
メディアビジネス学科	10	33	33	20	1.7
合計	160	501	498	316	1.6

編入学試験結果

入学試験	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
編入学	若干名	2	2	1	2.0

社会人(1期)入学試験結果

入学試験	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
社会人(1期)	若干名	2	2	1	2.0

宮下 眞佐子
総務部総務課
課長補佐

退職
(平成21年10月31日付)
総務部管財課
藤井 篤夫

新任
(平成21年8月1日付)

広島経済大学 保護者向けメールマガジン(通称: HUE (ヒュー)メル)好評配信中

昨年9月より、保護者のみなさまに大学や学生生活に関する情報を電子メールで定期的に提供する「広島経済大学保護者向けメールマガジン(通称: HUE (ヒュー)メル)」を配信しております。

この「HUEメル」は、「子供に大学の話を聞いても教えてくれない」「大学のことを知りたいのにタイムリーな情報がもらえない」などの、保護者のみなさまからのご意見に対し、少しでも大学の取り組みや情報を知っていただきたく、月に一度メールで情報をお届けしています。
配信を希望される方は、下記の要領でお申し込みください。【内 容】
・今月の行事・先月のNEWS & TOPICS・インフォメーション
・クラブ&サークル・HUE 知って情報・運動館だより・お知らせ

【配信申し込み方法】

本学ウェブサイト(<http://www.hue.ac.jp/>)にアクセス、「保護者の方へ」ページ内にある「保護者メールマガ」ボタンをクリック。その中にある専用フォームにメールアドレスを入力し送信してください。

未来の興動人を発掘する受験生応援モバイルサイト「HUEMoba (ヒューモバ)」登録者受付中!

未来の「フロンティア」を開拓するモバイルサイト
HUEMoba
Hiroshima University of Economics Mobile site

診断するゲーム「コウドウジロード」も新しく追加しました!
ぜひ、QRコードにアクセスしてください!ご登録をお待ちしています!

【HUEMoba (ヒューモバ)は、未来の興動人となる受験生を応援する参加型携帯サイトです。興動人checkで、オリジナルのAvatarを作ったり、「広経大クイズ」、「ブチ経済学」、「英単語テスト」【HUEKEEPER (ゲーム)】などのコンテンツを楽しみながら、広経大の最新情報もゲットできます。さらに1日を振り返り、自分が興動人としてコウドウできたかを「コウドウジロード」も新しく追加しました!

BOOKS

◆広島経済大学経済研究論集 第32巻 第2号 (2009年9月)

【論 説】
外資メジャーの日本市場への進出を促す要因となった日本のレコード産業の構造的变化 生明 俊雄(教 授)
経営パートナーシップと労働組合 増田 正勝(教 授)
Intel MIDのソフトウェア・プラットフォーム戦略とその問題点の検証 山本 雅昭(教 授)
プロレタリア文化大革命・四人組期の混乱収束から改革・開放政策への転回過程における中国対外経済貿易機構の再編(V) 片岡 幸雄(教 授)
日本における資金情報利便化とその背景 永田 靖(准教授)
中国における短期資本流動管理の実態 -現状・問題・対策- 広田 堅志(准教授)
企業情報システムにおけるクラウドコンピューティングの衝撃 -クラウドコンピューティングへ向かう企業情報システムの歴史的検証- 杉山 克典(講 師)

◆広島経済大学研究論集 第32巻 第2号 (2009年9月)

【論 説】
サービスラーニングにおけるセルフアセスメントに関する一考察 -教育的体験を学習成果につなげるための「ふり返り」に着目して- 志々田 まなみ(准教授)
熊谷 領之輔(岡山大学准教授)
佐々木 保孝(天理大学講師)

聴覚提示された尊敬および謙譲表現の理解 -日本語母語話者の場合- 宮岡 弥生(准教授)
高等学校における教育実習に関する研究(Ⅲ) 創川 正雄(准教授)

学生の皆さんへ

「論集」の最新号は、1号館玄関・図書室・メディア情報センター等に置いてありますので、各自自由に持ち帰ってください。また、バックナンバーをご希望の方は、地域経済研究所(本館3階)まで来てください。

3月21日 春のオープンキャンパス開催!

本学図書館
所蔵書物紹介コーナー

トマス・アクィナス「神学大全」
初版 1485年 パーゼル刊
Thomas Aquinas, Saint, ca.1225-1274
Summa theologiae

トマス・アクィナスは、イタリアの神学者、哲学者、聖人で中世のスコラ哲学の大成者。スコラ学は、文字通り「スコラ=学校 schola」の学問を意味し、古代の学問(プラトンやアリストテレス)を継承し、中世ヨーロッパに移植しようとする知的な企てであった。

トマス・アクィナスは、スコラ学の黄金時代を築いた思想家の一人で、「神学大全」は、晩年に書かれた彼の神学的、哲学的体系の書であり代表的著作である。通称「神学的スミナ」と呼ばれ、原著は1266年頃から執筆されはじめ、1274年に著者死亡のため未完のままとなったが、その後彼の弟子たちが、第3部の終末と審判を完成させた。

「神学大全」は全編3部からなり、最初に印刷されたのは1471年で、マインツで第2部が刊行されている。1472年にはケルンで第1部が、1474年頃にはパーゼルで第3部が刊行されているが、この膨大な著作を余すところなく出版する企画は、1485年になって本書によって実現された。パーゼルで二番目に大きな印刷業者、ミヒャエル・ヴェンズラーによって第1部、第2部の1、第2部の2、第3部の2、全3部が刊行され、15世紀の製本で1冊に合綴されている。